

住宅改造助成事業 「一般型」

申請の手引き

平成 26 年度より、申請の方法が一部変わりました。平成 25 年度までは申請前に施工業者と工事契約を結び、その写しが申請時に必要でした。

平成 26 年度からは、申請して助成決定後に施工業者と契約し、完了報告時に契約書の写しが必要になります。ご注意ください。

また、上記変更に伴い、申請者に代わり施工業者が申請書を提出する場合、委任状が必要になります。

Q1 助成金はいくら もらえますか？

A 助成の対象工事費の 1 / 3
(最大額 3 3 万 3 千円)です。
ただし、各工事箇所ごとに
限度額がありますので、最大
額まで達しない場合がほと
んどです。ご注意ください。

Q2 工事を済ませてしま いました。今からで も助成を受けることが できますか？

A 助成決定の前に工事に着手
してしまうと、助成を受ける
ことができません。この助成
制度は世帯に対して 1 回限
りです。

Q3 どのような人が、 この助成を受ける ことができるのですか？

A 西宮市の住民である 6 0 歳
以上の高齢者のいる世帯
で、介護保険の認定や障害
者手帳等を受けていない世
帯が対象です。また、所得
制限があります。(介護保険
の認定や障害者手帳等を受
けている世帯には、特別型
があります。)

住宅改造助成事業『一般型』の流れ

申請事例

A さんの場合

65歳のAさんは、年金暮らしの高齢者で、年収350万円の息子さんと二人住まいです。浴室をユニットバスに替え、便所と玄関に手すりを付け、壁紙と床のリフォームをしようと考えています。

STEP 1

申請までの準備

- 「住宅改造助成（一般型）のご案内」・「住宅改造助成に関する添付書類」を用意します。（①または、②で入手）

①検索サイトから「西宮市 バリアフリー 一般型」で検索、または西宮市ホームページ（<http://www.nishi.or.jp/>）にアクセスし、「バリアフリー 一般型」で検索し、ダウンロードして印刷

②西宮市すまいづくり推進課（0798-35-3761）に電話して資料請求

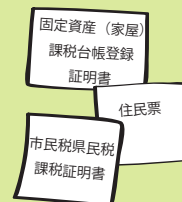
- 施工業者・工事内容を決めます。

A さんの自宅の場合

- ・浴室ユニットバス取替
- ・便所の手すり取付
- ・玄関の手すり取付
- ・壁紙と床のリフォーム



- 各種証明書を準備します。



※ご不明な点はすまいづくり推進課まで (0798-35-3761) お気軽にお問い合わせください。

STEP 2

申請書等の窓口への提出

- 工事施工業者か、申請者ご本人または、ご家族が窓口（市役所南館3階すまいづくり推進課）に提出します。工事施工業者が、提出する場合、委任状が必要です。郵送での受付けは、いたしません。

※申請書の受付は原則毎年4月1日より開始し、予算が無くなり次第終了、もしくは11月末日で終了します。

壁紙と床のリフォームは助成対象外です。



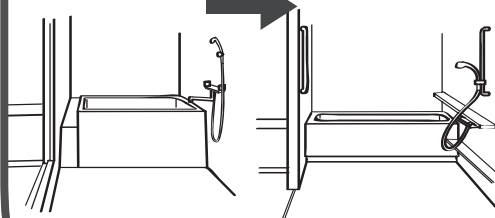
A さん宅の場合、全体の工事見積金額は200万円でした。

助成対象工事は、浴室ユニットバス取替、便所手すり取付、玄関手すり取付です。

助成対象工事には、助成対象限度額が決まっています。限度額の1/3が助成金額です。

浴室ユニットバス取替工事金額100万円
(助成対象限度額40万円)

→ 40万円



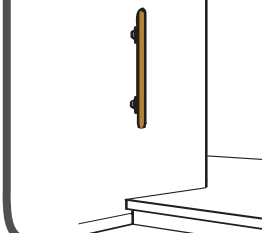
洋便器は整備済み
手すり取付工事金額 3万円
(助成対象限度額3万4千円)

→ 3万円



アプローチ整備済み
玄関手すり取付工事金額3万円
(助成対象限度額2万3千円)

→ 2万3千円



45万3千円/3
=15万1千円

実際の工事にかかった金額の1/3ではありません。

助成金

15万1千円

約 1 ～ 2 週間

STEP
3

助成決定通知の到着

● 自宅に助成決定通知書が郵送されます。

※施工業者には市役所から電話で助成決定の連絡をします。



STEP
4

施工業者と契約

Aさんの場合、200万円
で施工業者と契約しました。

＜注意＞

契約者名と申請書の申請者名は同一者で、契約にご使用の印鑑と
申請書で使用した印鑑は、同一にしてください。



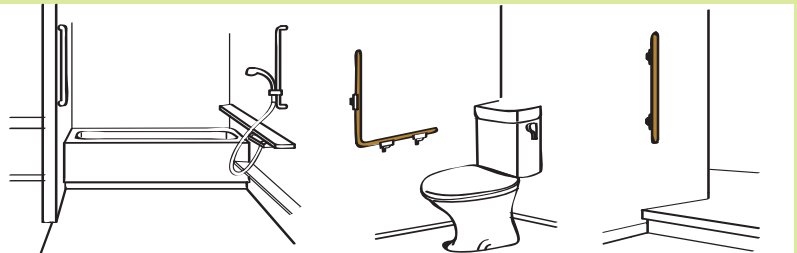
STEP
5

工事施工



おまかせいたしました。
施工してください。

助成対象工事



STEP
6

工事完了届等の窓口への提出 これで手続きは終了

※工事完了届等は、工事完了後すみやかに、また、申請年度の1月末日までに
提出してください。

約 1 ～ 2 週間

STEP
7

施工業者に助成金を支払い

※施工業者からの請求金額は、契約金額から
助成金を引いた金額となります。



Aさんの場合、残りの184万9千円を
施工業者に支払うことになります。

完了検査

※電話で事前に確認
して完了の検査に
お伺いすることが
あります。



申請等における注意事項・必要書類

申請等における注意事項

1. 申請書提出後、工事内容や工事施工業者を変えて工事を行うと助成の対象外となる場合があります。
2. 助成対象工事は、「住宅改造助成事業（一般型）のご案内」の別表1を参照してください。
改造箇所3箇所以上の改造工事をおこなうこと、別表1の中の必須工事（印）を必ず取り入れることとしますが、すでに整備済みの場合は、その箇所を含めることができます。
（整備済みのものを新たに付替えた場合等は、助成対象工事となりません）
3. 浴室の手すり・出入り口の段差解消、建具の開閉寸法、床の段差解消等は、「住宅改造助成事業（一般型）のご案内」を参照してください。
4. 工事前写真では、現状がバリアフリーでないことを確認しますので、例えば浴室に手すりを付ける場合、壁の各面に手すりがないことがわかるように壁の各面を撮影してください。
工事後写真では、例えば高齢者対応型バスユニットを設置した場合には、高齢者対応型の条件6つが確認できるように、メジャー等を入れて撮影してください。

申請時必要書類

住宅改造等工事实施申請書	住宅改造等工事費見積書	住宅改造等工事計画書	工事全体の見積書（写し）
付近見取図	工事前写真		
● 支所・本庁・コンビニ（住基カード使用、自動交付機）で交付（原則3ヶ月以内に交付されたもの）			
住民票謄本 （世帯全員分） 支所・本庁1階（市民課）	市民税・県民税課税証明書 （申請者・収入のある世帯構成員の分） 支所・本庁2階（税務管理課）	その他（住宅が共有名義等の場合、念書） （施工業者が提出の場合、委任状）	
固定資産（家屋）課税台帳登録事項証明書	支所・本庁2階（税務管理課）		

完了時必要書類

住宅改造等工事完了届	助成金受領についての委任状	施工業者から申請者への請求書（写し）
助成金請求書	工事請負契約書または工事注文書（写し）	工事完了後写真

お問合せ先

西宮市 都市局 都市計画部 すまいづくり推進課
西宮市六湛寺町10番3号 西宮市役所 南館3階

TEL 0798-35-3761
FAX 0798-34-6638
e-mail sumaizukuri@nishi.or.jp

